届出番号：13B1X00143000337

**2025 年 05 月(第 4 版)
*2021 年 11 月 (第 3 版)

機械器具(21)内臓機能検査用器具
一般医療機器:呼吸センサ　JMDM コード: 70072000

再使用禁止

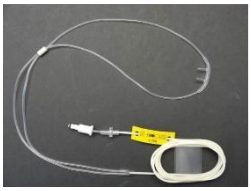
BP カプノカニューラ L

【禁忌・禁止 】
- **本製品は１人の患者１回のみ使用し再使用しないこと。**
- **本品を改造しないこと。**
- **本製品を消毒液などの液体に浸して使用しないこと。**
- **直射日光のあたるところや車両の熱くなる場所で使用したり保管したりしないこと。**
- **本製品に定めた使用可能時間を超えて使用しないこと。**

＊【形状・構造及び原理等】
本製品は、患者の鼻又は口と鼻から呼気二酸化炭素濃度を測定するためのガスをサンプリングする 72 時間使用可能な単回使用カニューラである。すべて非滅菌である。

1.＜構成＞

名　称	使用時間 (H)	チューブ長さ(m)	品番
成人鼻カニューラ L	72	2	7090121008
小児鼻カニューラ L	72	2	7090121009
成人口鼻カニューラ L	72	2	7090121018
小児口鼻カニューラ L	72	2	7090121019


成人鼻カニューラ L

小児鼻カニューラ L

成人口鼻カニューラ L

小児口鼻カニューラ L

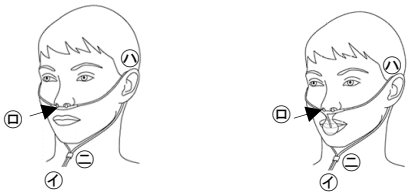
2.＜各部の名称＞

No.	名　称	形　状 成人	形　状 小児
1	鼻腔管		
2	“ロ”プロング及びフィルタ		
3	アジャスタ		
4	スプリッタ		
5	ラベル		
6	バクテリアフィルタ		
7	コネクタ		

【使用目的又は効果】
鼻又は口と鼻から非挿管患者の二酸化炭素濃度を測定するためにカプノメータへ呼吸ガスを導くためのチューブである。

【使用方法等】
イ） アジャスタ(チューブをまとめている輪)を下におろす。
ロ） 2 本の鼻腔管を鼻又は鼻口にカニューラを装着する。
ハ） 鼻・鼻口の位置に合わせ調整しながらチューブを耳にかける。
ニ） 2 本のチューブを耳にかけ、アジャスタを上にあげながら、あごの下に装着する

（鼻口カニューラは口の部分か唇の前になるように装着する。）



＜コネクタ形状及び製品＞

コネクタ形状	製品
	「カプノトゥルーＡＳＰ」（認証番号:224AGBZX00063000)又はそれと同等の機器のみに接続して使用可能である。

【使用上の注意】
＜重要な使用上の注意＞
- 本品を消毒液等に浸さないこと。
- チューブをねじったり、折り曲げたりしないこと。

＜一般的な使用上の注意＞
- 使用は１患者１回使用で、再使用しないこと。
- チューブの引き回しに注意し使用すること ［患者の体や首に絡まるリスクを避けるため］。また、チューブが捻じれないようにすること［チューブ閉塞の発生要因になる］。
- 本品のチューブでモニタ本体を持ち上げたりしないこと。コネクタが抜けて患者に落下する恐れや、モニタの故障の原因にもなり得る。
- 本品の使用可能時間内であっても、モニタに“サンプリングライン閉塞”等のチューブ閉塞によるエラーが発生した場合は、本品を交換すること。
- 本品を分解、切断して使用しないこと。正しい CO_2 測定値が得られない。
- 使用済みの本品は施設あるいは地方自治体等の医療廃棄物の処理方法に従って廃棄すること。
- 組み合わせて使用する医療機器又はそれと同等の機器の添付文書・取扱説明書を参照すること。

＊【保管方法及び有効期間等】
気圧, 温度, 湿度などの悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- 使用温度：0℃～+50℃、15－95%RH
- 保管温度：－20℃～＋40℃、95%RH 以下
- 使用期限：外国製造所ラベル参照

【取扱い上の注意】
カニューラのチューブ部分を強く引っ張ったり、曲げたりしないこと。

＊【保守・点検に係る事項】
使用前に傷や汚れなどが無いことを確認する。

＊＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞
株式会社アイビジョン
電話番号：03-5615-8612

＜製造業者名＞
Bluepoint medical GmbH & Co. KG(Germany)
（ブルーポイント　メディカル有限会社（ドイツ連邦共和国））

取扱説明書を必ずご参照ください。